

## 令和5年北秋田市議会6月定例会行政報告

北秋田市議会6月定例会が開催されるにあたり、2月16日以降の主な事項及び今後予定している事項について報告いたします。

### 市長部局

#### 総務部

##### <総務課関係>

令和5年度大学卒程度一般行政・建築・土木・看護師・保健師・保育士及び就職氷河期世代一般行政の採用試験について、4月28日付けで告示しました。一般行政職のほか専門的な分野での職員を広く必要としていることから、昨年度と同様に新卒者及び社会人も受験しやすく、多くの受験者が期待されるSPI3により実施します。第1次試験のプレエントリー及びエントリー期間は5月19日から6月16日までとし、試験については、5月19日から6月23日までの期間で全国のテストセンターにおいて実施しております。

新型コロナウイルス感染症対策については、感染症法上の位置付けが、令和5年5月8日から季節性インフルエンザと同等の5類へ変更されました。同日付けで北秋田市新型コロナウイルス感染症対策本部を廃止しましたが、「3密の回避」、「換気の徹底」、「手指衛生」等の基本的感染対策は、感染防止対策上非常に有効な手段であることから、引き続き周知を図り、取り組んでまいります。

「県民防災の日」訓練については、大規模地震発生を想定し、市民参加型のシェイクアウト訓練を5月26日に実施しました。不測の事態にも迅速に対応する行動力の向上のため、今後も啓発や周知に努めてまいります。

土砂災害全国防災訓練については、6月1日に米内沢の黒沢地区を中心に実施しました。関係機関はもとより、多数の地域住民及び米内沢保育園の協力のもと、避難経路の確認や防災研修会を行いました。

#### <総合政策課関係>

2月18日に、市長と語ろう！タウンミーティングを開催しました。今回は、高校生2人、中学生4人、成人1人の7人による異年齢交流ディスカッションとして、「伊勢堂岱遺跡について、市民に関心を持ってもらうためには」「東京都国立市と、どのような交流事業を行ってみたいか」をテーマに、市長と意見を交わしました。

3月12日、あきた移住・交流メタバース万博「交流・相談 day」に出展し、メタバース空間において、本市の魅力や移住・定住支援制度のPRを行いました。

3月25日、阿仁比立内がっこステーションで占いをテーマにした婚活イベントを実施し、独身男女の出会い創出を図りました。

令和4年度の「きたあきたふるさと寄附金」は、寄附件数が35,779件、寄附額が14億3,337万524円で、昨年度と比較し242万1,524円の増額となりました。寄附件数は1,545件の減となりましたが、寄附金に係る返礼品であるお米の定期便が大変好評で、長期間の定期便のお申し込みが増えたことで、1件当たりの寄附額が増額となり、昨年と同規模の寄附金額となりました。

4月1日、本庁舎2階に所在していた「移住・定住支援室」が、本庁舎裏の旧わんぱあくへ移転しました。移転後は広い相談スペースと個室を活用し、よりきめ細かい対応を行っております。

4月3日、結婚コーディネーターとして活動する地域おこし協力隊の北原正敏さん（神奈川県横浜市出身）に対し、3年目となる委嘱状の交付を行いました。

4月21日に、国土交通省から「羽田発着枠政策コンテストに係る取組の評価結果」が公表され、県、圏域市町村、本市の取組が評価された結果、3往復運航が令和7年3月29日まで継続されることになりました。

6月2日、3日に東京都中央区にある移住・交流情報ガーデンで「あきた県北合同移住交流フェア with Aターンフェアミニ」を開催し、相談者に移住支援制度やAターン制度などを紹介しました。

#### <内陸線再生支援室関係>

秋田内陸線の令和4年度の輸送人員については、18万3,681人となっており、その内訳は定期外利用が98,122人、定期利用が85,559人となっております。前年比としては、定期外利用が21,392人の増（127.9%）、定期利用が14,903人の減（85.2%）となっております。

定期外利用の増加についてはコロナ禍からの回復のきざしが見える一方、定期利用の減少については、大雨災害により不通となった期間中、代替輸送を行った影響が出ております。今後も、内陸線の収支改善に向け、乗車促進等に取り組んでまいります。

秋田内陸線夏の風物詩となった「田んぼアート」については、沿線各所での田植えが団体・個人等のボランティアの協力により完了しました。6月下旬から9月上旬までを見頃として、今年も多くのお客様にお楽しみいただけることを願っております。

「秋田内陸線でお得に伊勢堂岱遺跡へGOキャンペーン」については、秋田内陸線に乗車し車窓を楽しみながら、世界遺産となった伊勢堂岱遺跡を訪れてほしいとの趣旨で、最寄りの縄文小ヶ田駅までの往復運賃を無料とするキャンペーンを6月から開始しております。

## 財 務 部

<財政課関係>

令和5年1月1日から令和5年4月30日までの工事等発注状況（500万円以上）は、下記のとおりとなっております。

工事等発注一覧表 ※500万円以上（消費税含む。）		令和5年1月1日～令和5年4月30日	
工事名または業務名等	契約年月日	契約額 (千円)	請負業者名
280MHz デジタル同報無線システム運用・保守・管理業務	R 5. 4. 1	10,932	東京テレメッセージ(株)
鷹巣市街地循環バス運行業務委託	R 5. 4. 1	11,498	秋北バス(株)
総務部 2件		22,430	
オンプレ保守業務委託	R 5. 4. 1	19,026	(株)アイシーエス 秋田支店
3市クラウド使用料	R 5. 4. 1	30,865	(株)アイシーエス 秋田支店
光ファイバ通信網設備保守委託	R 5. 4. 1	7,074	東日本電信電話(株) 秋田支店
財務部 3件		56,965	
戸籍情報システム改修業務	R 5. 1. 24	6,457	富士フィルムシステムサービス(株) 公共事業本部 東北支店
特定健診受診率向上対策およびデータヘルス推進に係る業務委託	R 5. 4. 14	5,253	(株)キャンサーズキャン
外側線設置工事（市道 米代川堤防線ほか7路線）	R 5. 4. 28	5,159	秋田ライン興業(株)
市民生活部 3件		16,869	

工事等発注一覧表 ※500万円以上（消費税含む。）			
令和5年1月1日～令和5年4月30日			
工事名または業務名等	契約年月日	契約額 (千円)	請負業者名
生活困窮者自立支援事業	R 5. 4. 1	13,000	社会福祉法人 北秋田市社会福祉協議会
北秋田市基幹相談支援センター事業委託	R 5. 4. 1	14,707	社会福祉法人 県北報公会
北秋田市子育てサポートハウス管理運営業務	R 5. 4. 1	19,023	社会福祉法人 北秋田市社会福祉協議会
北秋田市児童館管理運営業務	R 5. 4. 1	18,782	社会福祉法人 北秋田市社会福祉協議会
地域子育て支援拠点事業業務（しゃろーむ）	R 5. 4. 1	8,398	社会福祉法人鷹巣地の塩会
地域子育て支援拠点事業業務（あいかわ保育園）	R 5. 4. 1	8,398	社会福祉法人 秋田県民生協会
地域子育て支援拠点事業業務（鷹巣東保育園）	R 5. 4. 1	8,398	社会福祉法人 秋田県民生協会
大野台エコーハイツ 各棟ロビーエアコン設置工事	R 5. 4. 28	9,196	(有)工藤設備工業所
集団方式特定健康診査等業務委託	R 5. 4. 1	18,689	(公財)秋田県総合保健事業団
集団方式成人検診業務委託	R 5. 4. 1	22,075	(公財)秋田県総合保健事業団
秋田県広域予防接種事業委託	R 5. 4. 1	41,671	(一社)秋田県医師会
北秋田市妊産婦健康診査等及び新生児聴覚検査業務委託	R 5. 4. 1	10,615	秋田県産婦人科医会
臨床化学自動分析システム	R 5. 1. 10	12,430	東北化学薬品(株) 大館営業所
健康福祉部 13件		205,382	
北秋田市保育園留学推進業務	R 5. 4. 5	5,500	(株)キッチハイク
農業用施設災害復旧工事（三ノ渡大野地区）	R 5. 2. 10	11,880	中村鉄工(株)
農業用施設災害復旧工事（西根田家の下地区）	R 5. 2. 10	5,467	三光テクノ(株) 大館営業所
農業用施設災害復旧工事（上川原地区）	R 5. 2. 10	5,764	三光テクノ(株) 大館営業所

工事等発注一覧表 ※500万円以上（消費税含む。）		令和5年1月1日～令和5年4月30日	
工事名または業務名等	契約年月日	契約額 (千円)	請負業者名
農地災害復旧工事（惣内下悪戸 （1）地区）	R 5. 2. 10	11,187	(有)米広組
農地災害復旧工事（羽根川岱地区）	R 5. 2. 10	7,601	(有)庄栄組
農地災害復旧工事（下川原地区）	R 5. 2. 10	11,814	(株)芳賀工務店
農業災害復旧工事（2工区）	R 5. 2. 10	16,830	(株)芳賀工務店
農業災害復旧工事（3工区）	R 5. 2. 10	15,125	(有)長岐建設
農業災害復旧工事（5工区）	R 5. 2. 27	9,273	かつら造園建設(株)
農業災害復旧工事（6工区）	R 5. 2. 27	6,820	(有)千葉建設
農業災害復旧工事（7工区）	R 5. 2. 27	14,740	(有)長岐建設
農業災害復旧工事（8工区）	R 5. 2. 28	7,700	(有)宗和
農業用施設災害復旧工事（逸子沢地 区）	R 5. 2. 27	67,100	大館桂工業(株) 北秋田営 業所
農業用施設災害復旧工事（上葛黒岱 地区）	R 5. 2. 27	10,010	大館桂工業(株) 北秋田営 業所
農業用施設災害復旧工事（バッコ沢 （2）地区）	R 5. 2. 27	20,680	かつら造園建設(株)
林道施設災害復旧工事（大森線）	R 5. 3. 7	21,714	(有)米広組
林道施設災害復旧工事（大摩当線）	R 5. 3. 7	10,340	(有)丸栄建設
農業災害復旧工事（17工区）	R 5. 3. 7	60,995	(有)丸栄建設
農業災害復旧工事（18工区）	R 5. 3. 7	44,000	(株)津谷組
農業災害復旧工事（12工区）	R 5. 3. 10	39,490	ほくよう建設(株)
農業災害復旧工事（16工区）	R 5. 3. 10	29,260	朝日建設(株)

工事等発注一覧表 ※500万円以上（消費税含む。）			
令和5年1月1日～令和5年4月30日			
工事名または業務名等	契約年月日	契約額 (千円)	請負業者名
農業災害復旧工事（14工区）	R 5. 3. 16	12,430	(株)佐藤庫組
農業災害復旧工事（13工区）	R 5. 3. 16	6,182	(有)松尾土木
農地災害復旧工事（船木川原地区）	R 5. 3. 16	10,395	ほくよう建設(株)
農業用施設災害復旧工事（向ノ沢地区）	R 5. 3. 16	7,040	(有)千葉建設
農業用施設災害復旧工事（冷ノ角地区）	R 5. 3. 31	34,100	秋田土建(株)
農業災害復旧工事（15工区）	R 5. 3. 31	7,810	(株)藤島組
農業災害復旧工事（23工区）	R 5. 4. 19	23,760	日通プロパン鷹巣販売(有)
農業災害復旧工事（24工区）	R 5. 4. 19	22,660	(株)協立
林道整備工事（関ノ沢線）	R 5. 4. 28	48,840	(株)佐藤庫組
産業部 31件		606,507	
道路災害復旧工事（その他市道 宮本2号線）	R 5. 1. 13	5,610	(有)千葉建設
河川災害復旧工事（準用河川 田沢川 右岸）	R 5. 1. 13	14,135	(有)松尾土木
河川災害復旧工事（準用河川 田沢川 右岸）	R 5. 1. 13	10,428	(有)松尾土木
道路災害復旧工事（その他市道 松原線）	R 5. 1. 13	23,683	(株)大川建設
河川災害復旧工事（普通河川 惣内沢川 右岸）	R 5. 1. 13	22,990	池田建設(株)
道路災害復旧工事（その他市道 寄延沢線）	R 5. 1. 13	7,315	秋林工業(株)
河川災害復旧工事（普通河川 寄延沢川 右岸）	R 5. 1. 13	79,750	(株)藤島組
河川災害復旧工事（普通河川 打当内沢川）	R 5. 1. 13	13,475	(株)松岡組

工事等発注一覧表 ※500万円以上（消費税含む。）		令和5年1月1日～令和5年4月30日	
工事名または業務名等	契約年月日	契約額 (千円)	請負業者名
河川災害復旧工事（準用河川 大堤川 左岸）	R 5. 3. 31	25,410	朝日建設(株)
道路災害復旧工事（1級市道 十二ノ沢線）	R 5. 3. 31	20,790	古河林業緑化(株)
道路災害復旧工事（1級市道 荒瀬川線）	R 5. 3. 31	22,715	(株)上杉組
道路災害復旧工事（その他市道 根小屋高等学校線）	R 5. 3. 31	17,600	(有)米広組
道路災害復旧工事（その他市道 寄延沢線）	R 5. 3. 31	14,960	(株)藤島組
道路災害復旧工事（1級市道 綴子～小田線）	R 5. 3. 31	7,656	(株)大川建設
中央公園管理委託	R 5. 4. 28	8,470	かつら造園建設(株)
阿仁地区小型合併浄化槽維持管理業務委託	R 5. 4. 1	17,408	(有)鷹阿二清掃興業
公共下水道台帳作成業務委託	R 5. 4. 25	11,000	(株)パスコ
建設部 17件		323,395	
消防本部消防救急デジタル無線設備保守業務	R 5. 4. 1	10,175	(株)富士通ゼネラル 東北情報通信ネットワーク営業部
消防本部高機能指令センター設備保守業務	R 5. 4. 1	7,062	(株)富士通ゼネラル 東北情報通信ネットワーク営業部
消防本部 2件		17,237	
北秋田市体育施設照明設備LED化事業	R 5. 4. 28	17,952	(株)ネクシィーズ
北秋田市文化会館 舞台運営等業務委託	R 5. 4. 28	6,028	北秋田舞台工房 breath 北秋田営業所
教育委員会 2件		23,980	
合計 73件		1,272,765	

< 税務課関係 >

令和5年度の軽自動車税種別割と純固定資産税の当初調定額及び4月末現在における令和4年度分の市税等収納状況については、次のとおりとなっております。

また、納税環境の整備として、夜間・休日の納税相談窓口を4月に3回開設し、開庁時間内に来庁できない納税者への納税相談の機会を提供するとともに、4月1日以降に発行される市税納付書では、地方税統一QRコードにより全国の対応金融機関で納付できるようになり、さらにクレジットカードやインターネットバンキングなどの様々な支払方法を選ぶことができるため、納税者のライフスタイルに合わせた納税が可能となりました。

区 分	調 定 額		
	令和5年度現年課税分	令和4年度現年課税分	前年比
軽自動車税種別割	100,584,700円	99,172,400円	101.42%
純固定資産税	1,634,770,900円	1,478,191,400円	110.59%

区 分	課税台数と納税義務者数		
	令和5年度現年課税分	令和4年度現年課税分	対前年
軽自動車税種別割	15,320台	15,466台	△146台
純固定資産税	15,727人	15,830人	△103人

令和4年度分の収納状況（4月末現在）

税 目		調 定 額 (円)	収入済額 (円)	収納率 (%)	前年同 (%)	
個人市民税	現	993,420,100	988,118,455	99.47	99.34	
	滞	20,279,235	4,767,406	23.51	22.78	
法人市民税	現	145,346,400	144,899,200	99.69	99.97	
	滞	2,972,300	290,300	9.77	22.94	
純固定資産税	現	1,431,458,800	1,414,101,690	98.79	98.87	
	滞	80,927,065	11,451,591	14.15	19.62	
国有資産等市町村交付金		91,085,600	91,085,600	100.00	100.00	
軽自動車税 (種別割)	現	97,676,900	96,957,900	99.26	99.08	
	滞	2,186,206	559,651	25.60	17.07	
(環境性能割)		現	8,857,700	8,857,700	100.00	100.00
市たばこ税		224,431,495	224,431,495	100.00	100.00	
入湯税		2,629,650	2,629,650	100.00	100.00	
国民健康保険税	現	470,018,900	455,599,892	96.93	96.50	
	滞	65,158,997	17,375,811	26.67	24.07	
合 計		3,636,449,348	3,461,126,341	95.18	94.76	

## 市民生活部

### <生活課関係>

令和4年度の北秋田市のごみ搬入については、総数量が11,633トンとなっております。内訳は、可燃ごみが8,814トンで前年度比21トンの増加、不燃ごみが548トンで同49トンの増加、資源ごみが1,010トンで同8トンの減少、汚泥が1,261トンで同1トンの減少となっております。

見直しを行っておりました北秋田市一般廃棄物処理基本計画については、審議いただいた廃棄物減量等推進審議会から3月22日に答申を受け、令和5年度から10年間の計画を策定しました。

米代流域衛生センターの小猿部川第二排水樋管撤去工事については、事業主体である国土交通省東北地方整備局により、3月31日付けで終了しております。

北秋田市廃棄物不法投棄監視員については、4月11日に委嘱状交付式を開催し、監視員24人に委嘱状の交付を行い、令和5年度の活動について確認をしました。

春の全市一斉クリーンアップについては、4月16日に市内全域で実施されました。当日はあいにくの雨天でしたが、早朝から3,856人の市民の皆さんに参加をいただき環境保全に努めました。

交通指導員及び防犯指導員については、4月5日に委嘱状交付式を開催し、交通指導員30人、防犯指導員30人に委嘱状を交付しました。

消費者行政については、消費者からの相談やトラブル未然防止等の取組を消費生活センターで行っております。また、消費者月間中の5月10日には、鷹巣地区の大型ショッピングセンター2店舗前において、特殊詐欺等の被害防止の啓発活動を行うとともに、消費生活センター相談窓口の周知を図るための街頭キャンペーンを実施しました。

春の全国交通安全運動が5月11日から20日までの10日間実施されました。運動初日には、北秋田警察署において出動式が行われ、交通安全に功労のあった個人と団体が表彰されました。また、式の終了後には、パトカーと白バイ隊による交通安全パレードが行われました。

山岳遭難の発生防止のため、5月27日の早朝に森吉山ダム広報館前、6月3日に阿仁スキー場ゴンドラ乗り場で、関係団体が参集し、入山者に対する遭難防止等啓発活動を実施しました。

### <市民課関係>

令和5年4月末現在の住民登録者数は28,987人（うち外国人165人）で、その内訳は、男13,630人（同23人）、女15,357人（同142人）、世帯数は13,591世帯（うち外国人を含む世帯155世帯）となっております。前年同期に比べ、住民登録者数が809人の減少、世帯数が170世帯の減少となっております。

マイナンバーカードについては、5月末現在で申請枚数が24,757枚となっております。申請

枚数の人口に占める割合は、82.22%となっております。

国民健康保険については、令和5年4月末現在の被保険者数は5,942人、加入世帯数は4,262世帯で、前年同期に比べ、被保険者数が478人の減少、加入世帯数が243世帯の減少となっております。

後期高齢者医療については、令和5年4月末現在の被保険者数は7,684人で、前年同期に比べ31人の増加となっております。

## 健康福祉部

### <こども課関係>

令和5年4月1日から「こども課」がスタートしました。組織内に「子ども家庭総合支援拠点」を新たに設け、子ども行政の総合的なワンストップ窓口として関係機関と連携を強化し、「子どもを産み育てやすいまちづくり」を目指して子育て支援をより一層充実させ、未来を担う子どもたちを重点的に応援してまいります。

保育所入所児童数については、4月1日現在、公立保育園81人、私立保育園等451人の合計532人となっております。今年度から保育料及び副食費の保護者負担分を市が全額助成し、実質無償としております。

「ひとり親家庭入学祝金」については、児童・生徒の入学時の経済的支援を目的として、小学生17人、中学生28人、高校生25人に対し祝金を支給しました。

子育て世帯に対し伴走型相談支援と経済的支援を一体として実施する「きたあきた赤ちゃん応援事業」については、3月13日から5月末日までの期間で、マタニティギフト対象者137人及びベビーギフト対象者88人に対し5万円を支給しました。また、「あきた出産おめでとう給付金」については、4月1日からベビーギフト対象者に対し2万円を追加支給しております。

### <高齢福祉課関係>

高齢者及び障害者の権利擁護支援、成年後見制度の利用を促進するための中核機関として、4月1日に北秋田市成年後見支援センターを開設しました。センターの運営は北秋田市社会福祉協議会への委託により行い、同会が行っている法人後見、日常生活自立支援事業と一体となって成年後見制度に関する広報・啓発、相談及び手続支援、地域連携ネットワークの構築と協議会運営等の事業を展開しております。

介護予防支援講座については、4月14日及び21日にゆうゆう講座A、Bグループ、4月18日には男子専科の開講式及び第1回目の講座をそれぞれ開催しました。

北秋田市支え合い推進会議及び消費者安全確保地域協議会については、5月23日に第1回目の会議を開催し、地域の高齢者を支えるための社会資源リストや移動支援サービスに関する協議を行いました。

介護保険については、4月末現在の要支援・要介護認定者数が2,757人（前年同期比26人減）で、そのうちサービス受給者は2,380人（前年同期比18人減）、認定に対する受給率は86.3%（前年同期比0.1%増）となっております。

#### <医療健康課関係>

保健事業全般の普及啓発として令和5年度版「きたあきた健康ガイド」を市広報4月号とともに全戸配布しております。

成人健診事業については、各地域巡回型の集団健診、胃がん検診、女性の検診を4月12日から実施しております。

新型コロナワクチン予防接種事業については、4月1日現在、12歳以上の初回接種は24,898人が2回接種を完了し、接種率は90.1%となっております。6か月～4歳の乳幼児ワクチン接種については102人が3回目接種完了し、接種率は29.8%となっております。5～11歳の小児用ワクチン接種については903人が2回接種を完了し、接種率は88.3%となっております。12歳以上の2価ワクチン接種については19,374人が接種し、接種率は75.8%となっております。5月8日から令和5年度春開始接種として65歳以上と5～65歳未満の基礎疾患を有する方及び医療福祉関係者を対象に順次接種券を発送し、個別医療機関及び北秋田市保健センターにおいて接種を開始しております。

## 産 業 部

#### <農林課関係>

稲作については、4月から5月上旬にかけて好天に恵まれ、苗の生育や春作業はおおむね平年並みに推移しました。今後は農業指導機関との連携によって、適正な水管理等の指導・啓発を実施してまいります。

牧場運営については、低コストで健康な肉用牛の生産を目的に5月1日から鷹巣牧場で、夏山冬里方式による放牧を開始して17頭が入牧しました。

緑化推進事業については、5月に関係団体や自治会に緑の募金への協力をお願いしました。今後は市民参加の緑化活動に支援してまいります。

森林経営管理事業については、阿仁伏影地区等を対象に、約 423 ヘクタールの経営管理権設定に向けた意向調査業務委託を発注しております。

鳥獣被害対策については、6月5日現在、ニホンザル2頭を捕獲しており、ツキノワグマについては13件の目撃情報のうち、5件について有害捕獲活動を実施しております。今後も農作物等被害対策について関係団体と連携し対応してまいります。

#### <商工観光課関係>

本年は新型コロナウイルス感染症による行動制限が段階的に解除されたことにより、観光関連の様々なイベント・行事が例年どおりの規模で開催されました。

3月25日・26日には、「道の駅たかのす」において第28回もちっこ市が開催され、2,580人（昨年度中止）に来場いただきました。日本三大樹氷鑑賞地である森吉山の「樹氷観賞」については3月5日まで、森吉山阿仁スキー場については消雪が早く3月26日までの営業となりましたが、30,436人（昨年度33,318人）と訪日外国人を含む多くの方々にご来場いただきました。

4月14日から5月5日まで第72回鷹巣中央公園桜まつりが開催され、例年より一週間開花が早まったものの、夜間のライトアップ実施やキッチンカー・屋台が出店するなど、大勢の花見客で賑わいました。また、6月4日には第39回「ふるさと踊りと餅っこまつり」が開催され、4年ぶりの中心市街地でのイベント開催で賑わいました。

くまぐま園については、4月29日に開園し5月7日までのゴールデンウィーク期間中の9日間で2,487人（昨年度：3,575人）が来場し、ひぐまのエサやり体験などを楽しみました。

森吉山山開きについては、5月3日に開催され、今年1年の山の安全を祈願しました。

#### <新型コロナウイルス感染症緊急経済対策室関係>

物価や光熱費の高騰に伴う市民生活の負担の軽減対策として実施しております「第2弾北秋田市民応援チケット事業」については、5月23日現在、13,453世帯に対しチケットの配布または不在受取の手続きを行っております。チケットの利用期限は、令和5年8月31日までとなっております。

## 建設部

### <都市計画課関係>

住宅リフォーム支援事業「北秋田市住まいる応援事業」については、4月から多くのお問合せが寄せられ、5月19日現在で58件の申込みをいただいております。

東裏団地建替え事業については、東裏団地A棟、B棟、C棟の建築工事として、計3棟6戸を発注し、10月下旬の完成を目指しております。

公共下水道事業については、鷹巣処理区で面整備工事1件を発注しております。また、米内沢浄化センター耐震化・改築事業の建設工事委託については、今年度も事業を継続しております。

### <建設課関係>

令和5年1月1日から令和5年4月30日までの道路関係工事等発注及び完成状況については、下記のとおりとなっております。

工事等発注一覧表	
工事名または業務名等	
河川災害復旧工事 (普通河川 打当内沢川)	河川災害復旧工事 (準用河川 田沢川 右岸) ①
河川災害復旧工事 (準用河川 田沢川 右岸) ②	河川災害復旧工事 (準用河川 大堤川 左岸)
河川災害復旧工事 (普通河川 寄延沢川 右岸)	河川災害復旧工事 (準用河川 蟹沢川 右岸)
河川災害復旧工事 (普通河川 惣内沢川 右岸)	道路災害復旧工事 (1級市道 中学校～坊沢線)
道路災害復旧工事 (その他市道 宮本2号線)	道路災害復旧工事 (1級市道 綴子～小田線)
道路災害復旧工事 (その他市道 松原線)	道路災害復旧工事 (その他市道 上大沢線)
道路災害復旧工事 (1級市道 大野岱桂瀬線)	道路災害復旧工事 (1級市道 十二ノ沢線)
道路災害復旧工事 (1級市道 荒瀬川線)	道路災害復旧工事 (その他市道 山手線)
道路災害復旧工事 (その他市道 根小屋高等学校線)	道路災害復旧工事 (その他市道 寄延沢線) ①
道路災害復旧工事 (その他市道 寄延沢線) ②	道路災害復旧工事 (その他市道 寄延沢線) ③
公共土木施設災害復旧事業 20件	

工 事 等 完 成 一 覧 表	
工事名または業務名等	
道路改良工事（その他市道 石坂上野線）	橋梁撤去工事（家の下2号橋）
道路改良工事 2件	
橋梁補修工事（坊沢大橋）1工区	橋梁補修工事（坊沢大橋）2工区
橋梁補修工事（日景橋）	橋梁補修工事（小様橋）
北秋田市道路橋定期点検業務委託	北秋田市道路覆工構造物定期点検業務委託
橋梁補修詳細設計業務委託（糠沢橋）	橋梁補修・耐震補強設計業務委託（伏影橋）
北秋田市道路橋（JR跨線橋）定期点検業務委託	北秋田市橋梁長寿命化修繕計画改定業務委託
道路メンテナンス事業 10件	
河川維持工事（準用河川 大堤川）	
河川維持事業 1件	
河川維持工事（準用河川 田沢川）	河川維持工事（準用河川 馬屋沢川）
河川・浚渫等維持事業 2件	
災害復旧事業測量設計業務委託 （準用河川 大堤川ほか）	災害復旧事業測量設計業務委託 （普通河川 寄延沢川ほか）
災害復旧事業測量設計業務委託 （普通河川 惣内沢川ほか）	河川災害復旧工事 （普通河川 打当内沢川）
河川災害復旧工事 （準用河川 田沢川 右岸）①	河川災害復旧工事 （準用河川 田沢川 右岸）②
河川災害復旧工事 （普通河川 惣内沢川 右岸）	河川災害復旧工事 （準用河川 蟹沢川 右岸）
道路災害復旧工事 （1級市道 中学校～坊沢線）	道路災害復旧工事 （その他市道 宮本2号線）
道路災害復旧工事 （その他市道 松原線）	道路災害復旧工事 （その他市道 寄延沢線）②
公共土木施設災害復旧事業 12件	

除雪機械の更新については、鷹巣地区配備の除雪グレーダ4.3m級、ロータリ除雪車1.5m幅の合計2台について取得契約を締結しました。

## 水 道 局

### <水道課関係>

令和4年度における水道加入状況については58件の申請があり、検査終了後、随時お客様にご利用いただいております。

建設改良事業については、摩当地区給・配水管路舗装本復旧工事、小猿部地区配水管布設工事を発注しております。

漏水の早期発見及び迅速な修理並びに料金収入分の水量割合を示す有収率の向上を目的に、3ヵ年事業で行っている漏水調査委託事業については、2年目となる今年度は、4月10日から調査を開始し、鷹巣簡易水道地区の綴子、坊沢、今泉、前山、摩当、小猿部を対象とした延長約70km、2,550世帯を重点的に進めております。

小学校の校外学習として、鷹巣浄水場、米内沢浄水場にて「安全な水道水の供給のしくみ」と「限りある水資源の大切さ」について、4月26日の鷹巣小学校を皮切りに社会科授業にご利用いただいております。

また、市民向けの啓発事業として「北秋田市出前講座」を活用し、水道事業の現状や今後の計画を情報共有していただくため、座学や各浄水場での施設見学の受け入れを開始しております。

## 消防本部

### <常備消防関係>

2月から4月までの火災発生状況及び消防活動については、火災は建物火災が5件発生し、人的被害は死者2人となっております。焼損棟数は住家全焼が3棟、部分焼が2棟、ぼやが3棟で、非住家は全焼が2棟、部分焼が2棟、ぼやが1棟となっております。救急出場件数は、426件で急病が最も多く299件となっております。救急救命士が行った医療処置は血管確保が21件、薬剤投与が3件、気管挿管が2件となっております。ドクターヘリ要請は6件、搬送人員は2人でいずれも三次医療機関への施設間搬送となっております。救助出場は17件で、うち交通事故14件に出場しております。

火災予防については、4月2日から8日までの春の火災予防運動期間中、市内の大型商業施設3か所で住宅用火災警報器の維持管理を主とした火災予防啓発のチラシ配布を消防団と合同で実施しております。また、危険物施設がある消防対象物の立ち入り検査を行い、防火安全対策の指導に努めております。

住宅用火災警報器設置調査については、4月に管内の状況調査を行ったところ、設置率が87.5%となっております。

訓練については、5月15日と16日に鷹巣中央公園において浸水域における救助活動を想定した救命ボート操縦訓練を実施し、安全かつ迅速な救助活動体制の確認をしております。また、5月25日には「県民防災の日」訓練として、今泉地区において今泉・前山自治会、北秋田市建設業協会、消防団第2分団、消防本部が参加し、シェイクアウト訓練、煙体験、バケツリレーによる初期消火訓練、火災防ぎょ訓練を実施し、発生時の初動対応や連携体制の確認を行っております。

す。また、市内では5月18日に阿仁学園前期課程、5月25日に前田小学校・前田保育園、5月26日に合川小学校で訓練を実施しております。

救急救命士養成については、3月に行われた第46回救急救命士国家試験に1人が合格し、現在は救急救命士として医療行為を行うための病院実習や各種講習を受講しております。

統合分署建設事業については、5月末に建物工事が終了し、今後電話設置工事、外構工事等を行う予定です。

#### <非常備消防関係>

消防団員の教育、研修については、3月に秋田県消防学校において「消防団員幹部教育指揮幹部科分団指揮課程」に1人、「消防団員基礎教育」に1人、「消防団員幹部教育指揮幹部科現場指揮課程」に1人が入校し、それぞれの課程を修了しております。

3月5日、総務省消防庁から北秋田市消防団に小型動力ポンプ積載車が貸与され、北秋田市消防団第4分団（小ケ田地区）に配備しております。

4月2日、春の火災予防運動週間初日に、鷹巣中央公園と阿仁前田河川敷の2会場で一斉放水訓練を実施し、ポンプ自動車、小型ポンプ及び資機材について点検整備を行うとともに、消防団員の基本的な消防活動技術の向上に努めました。

令和5年春の叙勲については、本市から元消防団分団長の高橋勝義氏と森川竹廣氏が消防功勞「瑞宝単光章」を受章しました。

## 教育委員会

#### <総務課関係>

4月13日、あきたリフレッシュ学園の令和5年度入園式・始業式を行い、15人の学園生でスタートしました。学習活動、体験活動を通じて、学校復帰に向けて引き続き支援を続けてまいります。

小・中学校の整備については、鷹巣小学校のプール改修工事及び鷹巣東小学校の高圧設備交換工事等を発注しております。

5月25日、第1回総合教育会議を開催し、令和5年度の主な教育施策等について協議、意見交換を行いました。

#### <学校教育課関係>

3月27日、森吉コミュニティセンターを会場に、森吉地区住民を対象にした森吉地区小学校2校の統合に向けた説明会を実施し、前田小学校と米内沢小学校の統合が了承されました。校舎・校名・校歌等は米内沢小学校のものを使用し、令和6年4月の統合に向け準備を進めていくこととなります。また、森吉中学校の今後の在り方についても検討していくことを確認しました。

4月6日、義務教育学校阿仁学園の開校式が後期課程校舎で行われ、北秋田市初の義務教育学校がスタートしました。

令和5年度の小・中学校及び義務教育学校の入学式が4月6日、7日に行われ、小学校7校に144人、義務教育学校前期課程に4人、中学校3校に172人の児童生徒が入学し、義務教育学校後期課程に11人の生徒が進級しました。5月1日現在の児童生徒数は、小学校916人、中学校532人、義務教育学校63人の合計1,511人で、特別支援学級を含む学級数は、小学校62学級、中学校26学級、義務教育学校10学級となっております。

4月18日、全国学力・学習状況調査が行われ、小学校・義務教育学校6年生は国語・算数、中学校3年生・義務教育学校9年生は国語・数学・英語の問題等に取り組みました。

4月27日、北秋田市教育センターの所員総会を実施し、所員（教職員）198人による活動がスタートしました。

各小・中学校及び義務教育学校の運動会・体育祭は5月13日を皮切りに、14日、28日に行われ、家族や地域の方々の声援を受けながら、元気いっぱい躍動する子どもたちの姿が見られました。

#### <生涯学習課関係>

3月4日、第2回伊勢堂岱縄文館講座を市民ふれあいプラザで行い、参加者40人が奈良女子大学の武藤康弘教授による「縄文時代の掘立柱建物の実像」などの講演から、伊勢堂岱遺跡の価値について理解を深めました。

3月5日、「浜辺の歌音楽館第99回定期演奏会」を音楽館で開催し、約40人がバイオリンとフルート、ピアノのアンサンブルを楽しみました。また、同日に「浜辺の歌音楽館少年少女合唱団スプリングコンサート」を森吉コミュニティセンターで開催し、約60人の来場者に成田為三の代表曲のほかミュージカルも披露されました。

3月17日、本市ゆかりの直木賞作家 渡辺喜恵子氏生誕110周年の節目に「特別ミニ企画展作家 渡辺喜恵子という人」を開催中の二戸歴史民俗資料館を見学するバスツアーを催行しました。みちのく子供風土記の会会員を含む19人が参加し、本市にはない自筆原稿などの資料を見学しながら、渡辺氏の足跡を学びました。

3月28日、市民ふれあいプラザが第75回優良公民館表彰を文部科学大臣から受賞したことを受け、秋田県教育長へ報告しました。また、3月30日には鷹巣小学校学校運営協議会及び鷹巣

地区学校協働本部が「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進」に係る文部科学大臣表彰の受賞を同じく県教育長へ報告しました。

4月1日、第13回カムバック縄文サーモンを行い、参加者約70人が伊勢堂岱遺跡の下を流れる湯車川にサケの稚魚約23,000匹を放流しました。

新年度をむかえ、高齢者大学事業は、豊かな生きがいつくりと地域課題への取組を目指し、高鷹大学、合川ことぶき大学、森吉大学、阿仁生き活き大学の入学・開講式をそれぞれ終え、323人の学生でスタートしました。

定期講座については、市民ふれあいプラザと11の公民館で37の定期講座を開設し、市民が交流しながら積極的に学びあえる機会を提供しております。

4月24日、浜辺の歌音楽館運営審議会、25日には文化財保護審議会、26日には図書館運営協議会、27日には文化会館運営委員会を開催し、委員に2年間の委嘱状を交付しました。

4月29日、30日、5月3日～5日には伊勢堂岱遺跡ジュニアボランティアガイドを実施し、小学校5年生から高校3年生まで延べ43人の児童・生徒が県内外からの来訪者212人に遺跡の魅力を説明しました。

5月27日、秋田フィンランド協会の「モルック体験会」を県立北欧の杜公園で開催しました。参加者らは、ルールを聞いてフィンランド発祥のスポーツ「モルック」を実際に体験し楽しみながら、フィンランドの特長などについて理解を深めました。

#### <スポーツ振興課関係>

4月17日、スポーツ推進委員総会を市民ふれあいプラザで開催し、24人の委員に2年間の委嘱状を交付しました。

4月22日、第59回河田杯マラソン・大館北秋田ロードレース大会を県立北欧の杜公園で開催し、市内外から選手115人が、家族やチームからの熱い声援を受け健脚を競い合いました。

5月31日、9回目の参加となるチャレンジデー2023は、初の秋田県内対戦となる鹿角市が相手で、世界文化遺産を有する自治体同士の対戦となりました。

今年度の参加率は51.6%で、前年比8%の減の結果となり、銀メダルを獲得しました。